

「心のバリアフリーノート」作成に向けた検討の進め方（案）

「心のバリアフリーノート」作成に向けた検討を進めるに当たっては、検討会委員を①「心のバリアフリー」に関する基本的な理解、②心のバリアフリーについて考える学習（小学校編）、③心のバリアフリーについて考える学習（中・高等学校編）の3つにグループ分けして、構成案について、検討を進める。

（具体的な検討の進め方）

- ① 事務局より提示した構成案や、本日の議論も踏まえ、「心のバリアフリー」に関する基本的な理解に関する案を有識者グループにおいて作成。第2回検討会において案に基づき意見交換。
- ② 第2回検討会以降、小学校グループ及び中・高等学校グループにおいて、それぞれ小学校編案及び中・高等学校編案を作成。
- ③ 第3回検討会（1月～2月上旬）において案について検討。
- ④ 第4回検討会（2月中下旬～3月上中旬）において、心のバリアフリーノート（案）について意見交換。
- ⑤ 必要に応じて、第5回検討会を開催。

グループ分けについて

(心のバリアフリーに関する基本的な理解)

有識者グループ：岩崎委員、木村委員、久保山委員、三川委員

(心のバリアフリーについて考える学習（小学校編）)

小学校グループ：稲垣委員、下里委員、小田委員

(心のバリアフリーについて考える学習（中・高等学校編）)

中・高等学校グループ：大友委員、佐藤委員、守田委員

※下線のある委員がグループの取りまとめを行う